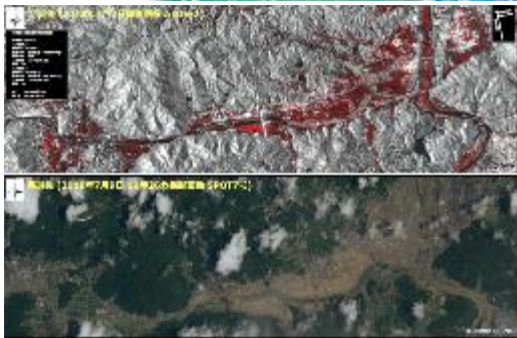
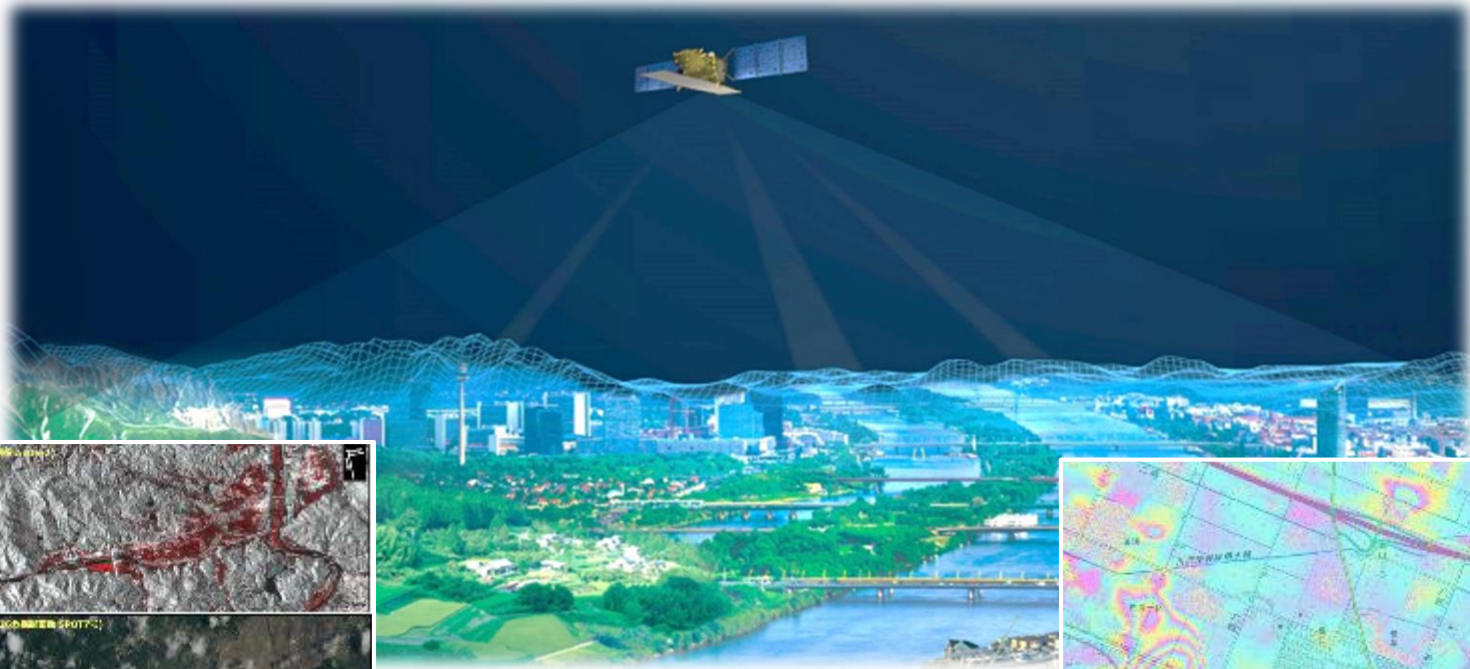
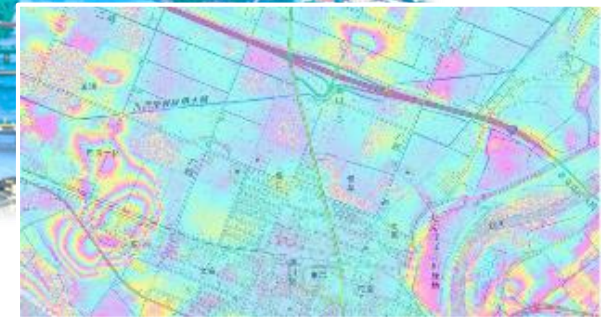


衛星データ実利用サービスの 飛躍的な拡大を目指して！



災害時被災箇所の抽出



地盤・インフラの変動解析



宇宙(そら)から見つめ、暮らしを支える

衛星データサービス企画株式会社
代表取締役社長 外口 靖



私たちが目指すこと

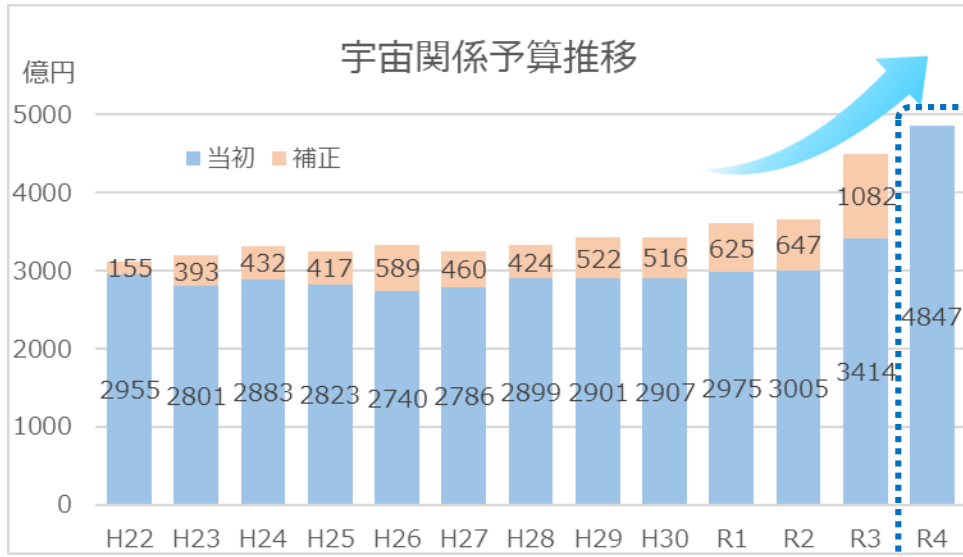
今後飛躍的に衛星データ利用が拡大するという計画を現実のものとするために、衛星データサービス企画株式会社は、**様々な利用分野に共通的に活用可能な国土の変化情報抽出を一括実施してインフラ管理サービス事業者様に提供する事業スキームを構築**し、低コストで効率的な衛星データ利用インフラ管理事業の拡大に貢献します。

また、災害発生時は**平時に蓄積された情報を活用して衛星データ解析を行い、被災情報の提供までをワンストップで行う**ことを目指し、迅速な復旧作業の実現に貢献します。

私たちは、このようなビジネススキームを構築して衛星データ利用の普及と市場拡大を目指すとともに、災害対策・国土強靱化や地球規模課題の解決に貢献していきます。

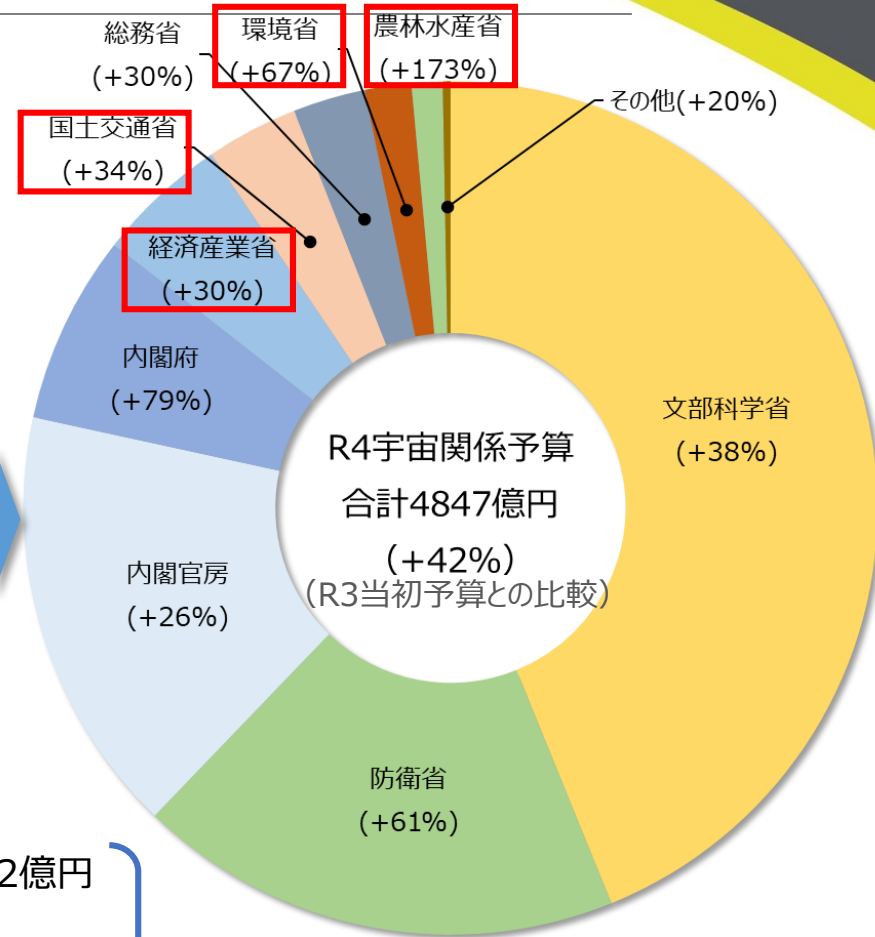
R4年度 宇宙関係予算状況

近年、宇宙関係予算の急拡大



出典：内閣府 宇宙開発戦略 推進事務局

概算要求



【農林水産省】

スマート農業加速化実証プロジェクト等

22億円

【経済産業省】

超小型衛星コンステレーション基盤技術開発

23億円

【国土交通省】

測量分野での利活用の推進

23億円

【環境省】

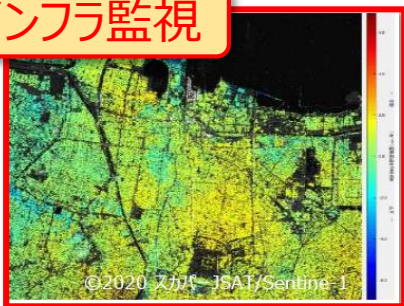
衛星による地球環境観測経費

21億円

衛星データ利用の気運が拡大
⇒**利用活性化・掘り起こしが重要**

リモートセンシングデータ活用シーン

インフラ監視



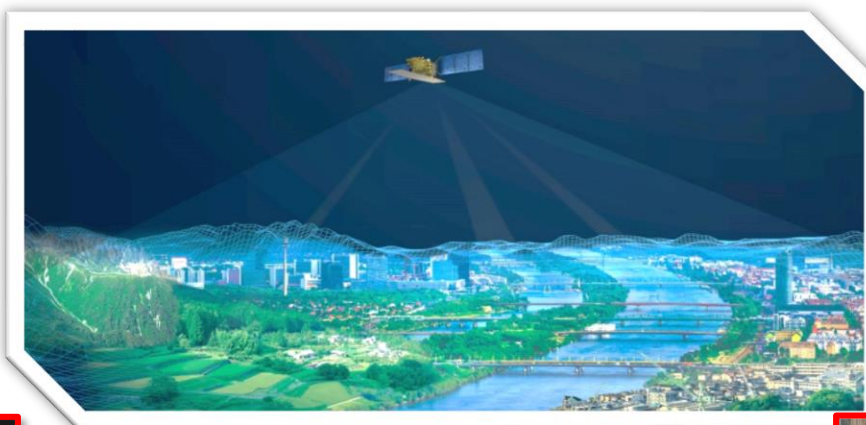
衛星データへの期待
従来の調査業務の効率化
潜在情報の可視化・定量化

DX、カーボンニュートラル社会への
貢献

地図情報



災害把握



海域監視



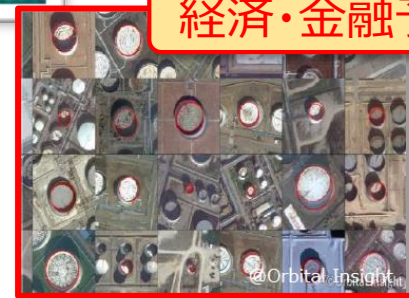
森林・農業モニタ



物流の可視化



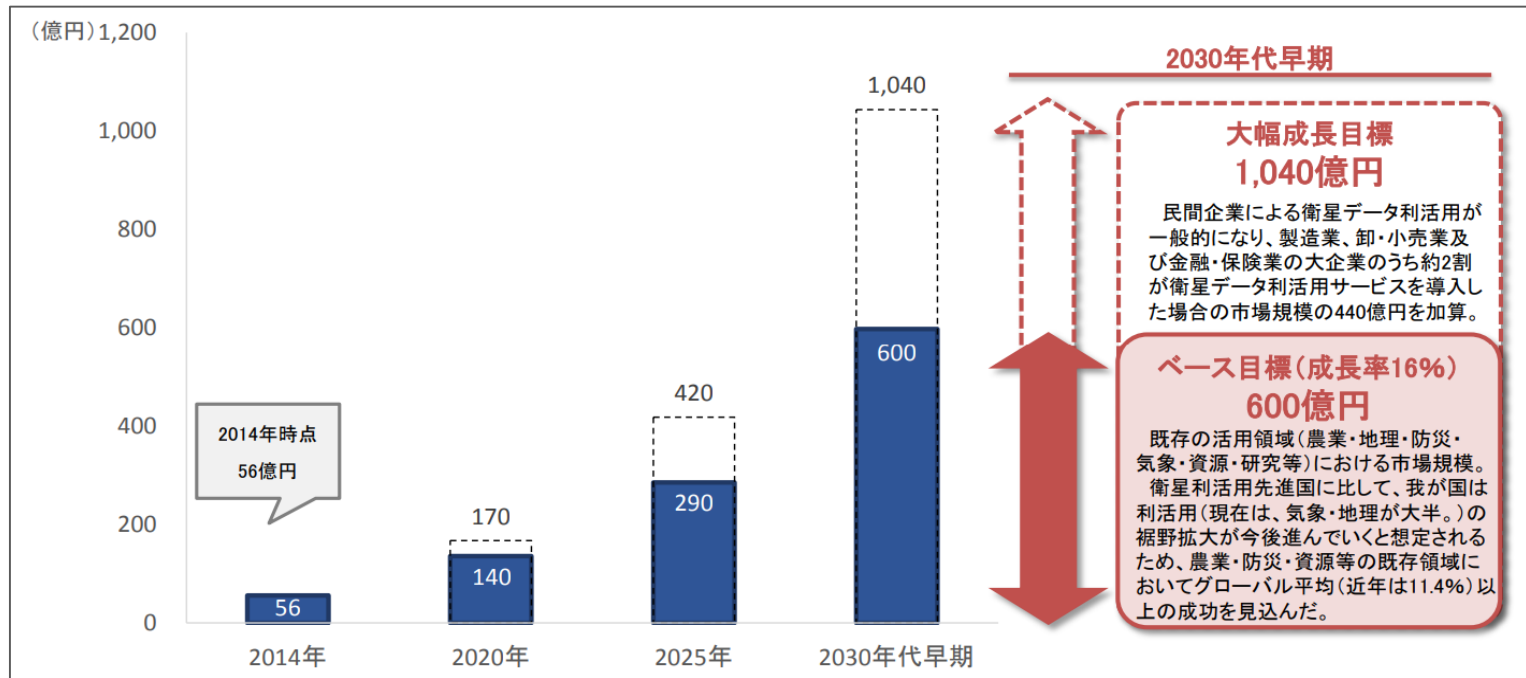
経済・金融予測



衛星データ実利用の拡大

衛星データ利活用ビジネスの国内市場（将来目標）

出典：「4次元サイバーシティの活用に向けたタスクフォース最終報告書」 https://www.soumu.go.jp/main_content/000562537.pdf

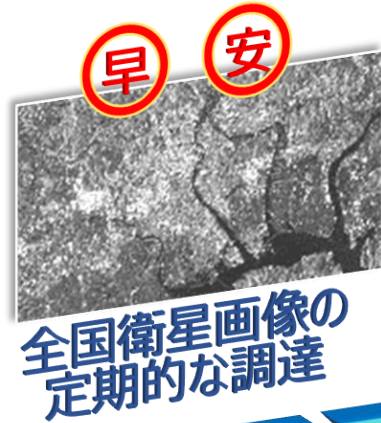


実現させるための課題

➤ 潜在ニーズ掘り起こし ⇒ 創造力を働かせた新しいサービス提案と様々な利用実証

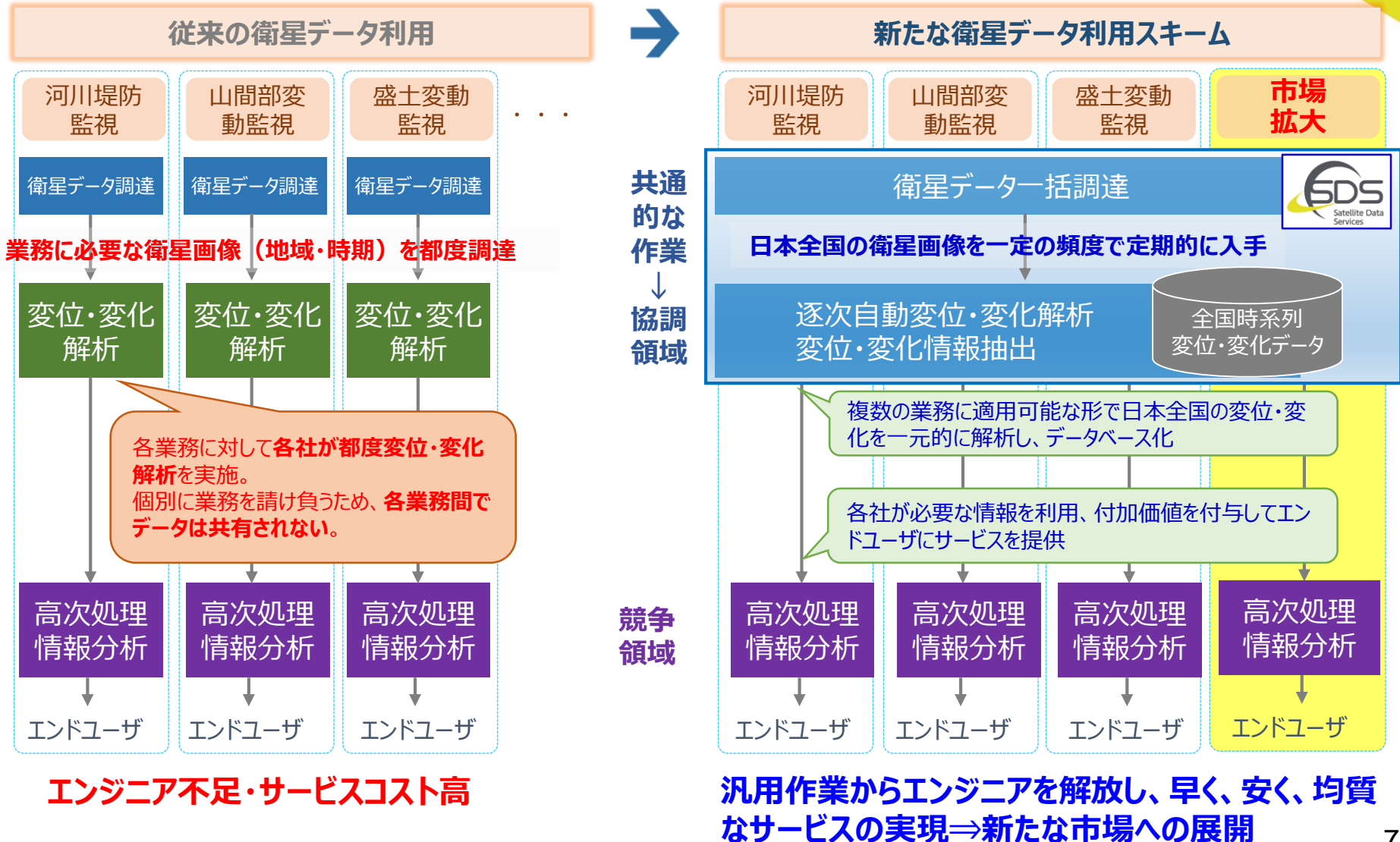
- エンジニア不足の解消 ⇒ 解析標準化・自動化スキームの確立
- 使いやすいデータ ⇒ 慣れないユーザへの負担軽減
- 低コストでの提供 ⇒ 解析結果の多様な用途への適用

衛星データ実利用の拡大



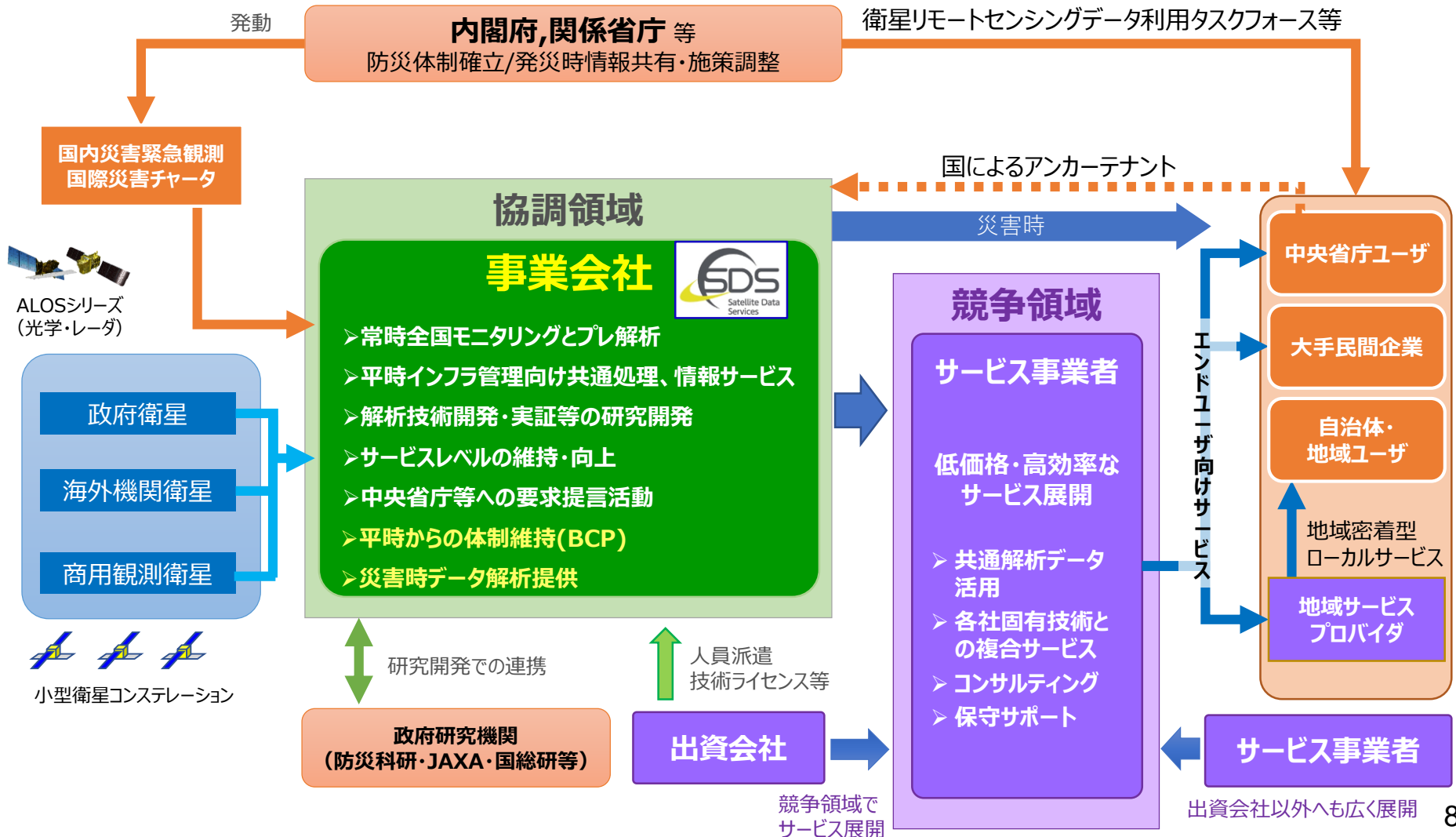
6社連合の技術・ノウハウを集めてシステム構築

衛星データ実利用の拡大



事業化構想

衛星データ利用の事業化スキーム（協調領域＋競争領域）



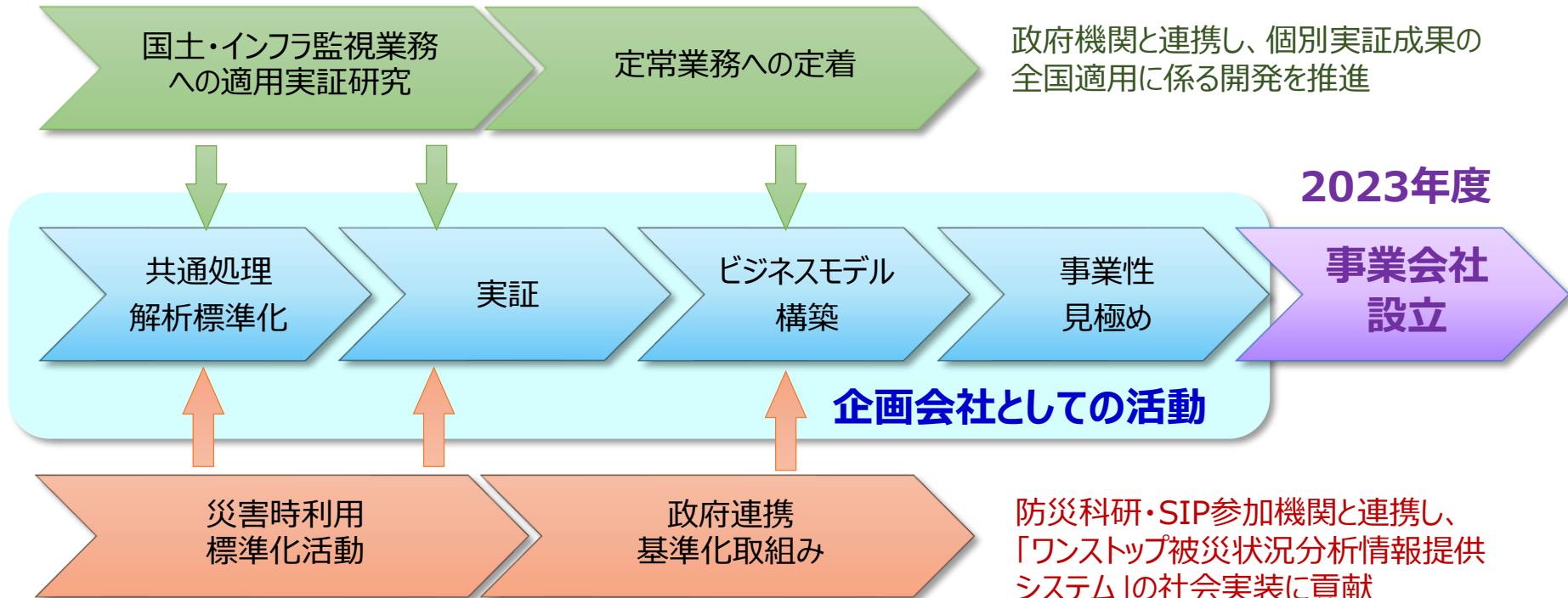
事業化構想

事業化計画

2021年6月に企画会社を設立して事業化検討を開始、2023年度の事業化を目指します。

政府利用推進活動

衛星データ利用の実用化推進



SIP第2期：国家レジリエンス（防災・減災）の強化

社会実装検討

みなさまへのメッセージ

衛星データ実利用サービスの飛躍的な拡大を目指して！

エンジニアの皆様：創造力（想像力）を働かせて、衛星データの新しい活用方法の開拓を期待しています。

事業者の皆様：ニーズ掘り起こしのため、様々な利用実証の推進を期待します。

ぜひ、SDSの活用を検討ください。

企画会社概要

- 会社名：** 衛星データサービス企画株式会社
Satellite Data Services Co., Ltd.
<https://www.sd-services.co.jp/>
- 所在地：** 東京都千代田区飯田橋4-6-1 21東和ビル5F
TEL： 03-6380-8927
- 設立時期：** 2021年6月16日
- 資本金：** 2億円
- 出資比率：** 三菱電機株式会社（25%）
株式会社パスコ（20%）
アジア航測株式会社（15%）
スカパーJ S A T株式会社（15%）
日本工営株式会社（15%）
一般財団法人リモート・センシング技術センター（10%）
- 従業員数：** 15名

ご清聴ありがとうございました



衛星データサービス企画株式会社（SDS）をよろしく申し上げます